

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ジャパンカップはカラダガンが優勝

11月30日(日)に行われたジャパンカップ(G I)ではカラダガン(騾4歳／仏・F. グラファール厩舎)が優勝しました。外国馬のジャパンカップ勝利は2005年のアルカセット以来20年ぶりのこと。勝ちタイムの2分20秒3は、2018年のこのレースでアーモンドアイが記録した2分20秒6を更新するレースレコード、コースレコード、ならびに3歳以上・芝2,400mの中央競馬レコードタイムとなります。

●C. ルメール騎手がJRA通算2100勝を達成

11月29日(土)の5回東京7日・第7レースではサトノパトリオットが1着となり、同馬に騎乗したクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は、史上9人目・現役5人目となるJRA通算2100勝(9426戦目)を達成しました。

●香港で開催の国際騎手招待競走にC. ルメール騎手が出場

12月10日(水)に香港・ハッピーバレー競馬場で開催される国際騎手招待競走「2025ロンジン・インターナショナル・ジョッキーズ・チャンピオンシップ」に、クリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)が出場することとなりました。同チャンピオンシップはナイター開催の4競走で構成され、世界各国および香港の騎手計12名が参加。着順に応じて与えられるポイントをもとに優勝騎手が決定します。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●国内女性騎手最多勝の宮下瞳騎手(愛知)らが引退、調教師に

地方競馬通算1,382勝の国内女性騎手最多勝記録を保持する愛知の宮下瞳騎手(48歳)は、調教師免許試験に合格したため、11月30日限りで引退。地方競馬通算2,751勝、JRAでも12勝の今野忠成騎手(48歳、川崎)、地方競馬通算2,022勝、JRA 1勝の山崎誠士騎手(41歳、川崎)も同日付で引退、3名とも12月1日から調教師に転身しました。

●愛知の小笠原幹騎手がレディスジョッキーズシリーズに優勝

11月14日の笠松、11月25日の名古屋で各2戦、計4戦のポイントの合計で争われたレディスジョッキーズシリーズ ザ・ファイナルは、2、1、6、1着という成績で小笠原幹騎手(愛知)が総合優勝を果たしました。なお、同シリーズは今回を最後に廃止されます。

●ネクストスター高知は無敗のエンドレステイル【各地の2歳重賞】

ネクストスター高知(10月26日、高知、1,400m)は、先手を取ったエンドレステイル(牝、父エスポワールシチー)が後続を7馬身引き離し、単勝1.2倍の支持に应运えて新馬戦から連勝。プリンセスC(10月26日、盛岡、1,400m、牝馬)は、3番人気の北海道からの遠征馬トリップス(父ゴルトマイスター)が逃げ切り、4馬身差の楽勝を収めました。ネクストスター金沢(10月28日、金沢、1,400m)は、逃けた単勝1.7倍で断然人気のエムティジーク(牡、父ダノンプレミアム)が3馬身差で完勝、前走の石川テレビ杯に次ぐ重賞2勝目となりました。ネクストスター園田(10月29日、園田、1,400m)は、2番手から直線入口で逃げ馬を捉えた2番人気の北海道からの転入馬エイシンイワハシル(牡、父アジアエクスプレス)が3馬身半差で楽勝、こちらも兵庫ジュベナイルCからの重賞連勝です。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ウィンターボトムS〜リバータドが制す

現地11月29日にオーストラリア・西オーストラリア州のアスコット競馬場で行われたG1ウィンターボトムS(3歳上、芝1,200m)はJ. モット騎手が手綱を取ったリバータド(牡5歳、父ラシアンレボリューション、A&R. アーチボルド厩舎)が、このレース3連覇を目指して逃げたオーヴァーパスとの接戦を0.06馬身差で制して優勝しました。勝ったリバータドはこれがG1初制覇。重賞は2歳時のG3キンダーガーテンS(芝1,100m)、3歳時のG3サンドメニコS(芝1,100m)、4歳時のG2ヴィクトリーS(芝1,200m)に続く4勝目です。

●G1ハリウッドダービー〜サラミスが差し切る

11月29日にアメリカ・カリフォルニア州のデルマー競馬場で行われたG1ハリウッドダービー(3歳、芝1,800m)はU. リスボリ騎手を背にしたサラミス(牡3歳、父スバイツタウン、C. ブラウン厩舎)が差し切り勝ちを収めました。G1ジャストアゲームSを制したアントノエを母に持つサラミスは今年8月にデビュー4戦目(芝1,600m)で初勝利。続く9月のジョボンティS(芝1,600m)も制しましたが、10月の前走G3ブライアンステーションSは差し脚及ばず5着に終わっていました。なお、この翌日に同じデルマー競馬場で行われたG1メイトリアークS(3歳上牝、芝1,600m)はサラミスの半姉で、同じC. ブラウン厩舎に所属するセジェスタ(牝4歳、父ゴーストザッパー)がこちらもG1初制覇を果たしています。